

世のなかのよきもあしきも
神のこころのしわざにぞある

本居宣長

裏面もご覧ください。

世の中の良いことも、悪いことも、全て
神さまの心がなされることなのである。

『玉鋒百首』

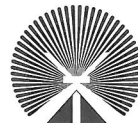
本居宣長（もとおりのりなが）

一七三〇～一八〇二年。江戸時代の国学者・歌人。三重県松阪市の人。医業のかたわら『古事記』『源氏物語』『万葉集』など日本の古典を研究した。神さまは大なる恵みも授ける一方で、時に荒ぶり天変地異なども引き起こす。人生に起きる良いこと悪いこと、それらも全て神から与えられたものだとして受け入れてこそ、前向きに生きていくことができる。

山茶花咲く頃のご参拝、皆さまの願い事はきつと神さまに届きます

東京都神社庁

<http://www.tokyo-jinjacho.or.jp/>



遷宮で結ぶ人の輪 心の輪
第六十二回神宮式年遷宮